

## 【琵琶湖・淀川流域関連施設一覧】

|     |   |  |
|-----|---|--|
| 三重県 | 日本サンショウウオセンター<br>三重県名張市赤目町長坂 861-1<br>TEL : 0595-63-3004                    | 国の特別天然記念物のオオサンショウウオや、世界各地のサンショウウオの仲間を展示。   |
|     | 三重県総合博物館 (MieMu:みえむ)<br>三重県津市一身田上津部田 3060<br>TEL : 059-228-2283             | 「三重の自然と歴史・文化に関する資産を保全・継承し、次代へ活かす」、「学びと交流を通じて人づくりに貢献する」、「地域への愛着と誇りを育み、地域づくりに貢献する」を使命に、「ともに考え、活動し、成長する博物館」を理念としている。  |
|     | 上野遊水地集中管理センター資料室<br>三重県伊賀市小田町 242<br>TEL : 0595-63-1611                     | 遊水地計画やセンターステーション(樋門、ポンプ場等河川管理施設の集中管理システム設置)について、小学生の方にも理解してもらえるように、パネルやパソコンを利用して展示説明を行っている。(見学予約ある時のみ開館)   |
|     | (独)水資源機構 青蓮寺ダム管理所<br>三重県名張市中知山 1-166<br>TEL : 0595-63-1289                  | 青蓮寺ダムの諸情報、ダムの役割を紹介。  |
|     | (独)水資源機構 比奈知ダム管理所<br>三重県名張市上比奈知字熊走り 1706<br>TEL : 0595-68-7111              | 比奈知ダムの諸情報、ダムの役割を紹介。  |
| 滋賀県 | 滋賀県立琵琶湖博物館<br>滋賀県草津市下物町 1091<br>TEL : 077-568-4811                          | テーマを「琵琶湖のおいたち」「人と琵琶湖の歴史」「湖の環境と人びとのくらし」「淡水の生き物たち」に分けて展示され、手で触れたり、身近で見たりできる。   |
|     | 水のめぐみ館「アクア琵琶」<br>滋賀県大津市黒津 4-2-2<br>TEL : 077-546-7348                       | 琵琶湖・淀川の治水・利水事業の歴史及び琵琶湖開発事業や、瀬田川洗堰の役割などを多角的に見学できる。日本一の雨・世界一の豪雨が体験できる「雨たいけん室」がある。館内では洗堰の模型展示や琵琶湖に棲む魚類の水槽展示、顕微鏡を使ったプランクトン観察などの他、映像ホール(座席数 94 席)での講座を実施している。 |
|     | 琵琶湖水鳥・湿地センター<br>滋賀県長浜市湖北町今西<br>TEL : 0749-79-1289                           | 生態調査・湿地保全のための研究室、展示室があり、「琵琶湖とラムサール条約」・「琵琶湖の風物詩」・「琵琶湖の水鳥たち」について学ぶことができる   |
| 京都府 | 琵琶湖疏水記念館<br>京都府京都市左京区南禅寺草川町 17<br>TEL : 075-752-2530                        | 建設当時の疏水関連の図面や絵図、工事に関わった人々の苦労をしのばせるいろいろな資料などを展示。  |
|     | 三栖閘門資料館<br>京都府京都市伏見区葎島金井戸町官有地<br>TEL : 075-605-5478                         | 宇治川と濠川を結び、京都～大阪間の輸送に重要な役割を果たした「三栖閘門」に関する模型展示等を行っている。現在では役目を終え老朽化した閘門とその周辺を、人びとが伏見の歴史・文化を語り継ぐため憩いの水辺として整備している。  |
|     | (独)水資源機構 高山ダム管理所<br>京都府相楽郡南山城村田山字ツルギ 43<br>TEL : 0743-94-0201               | 高山ダムの諸情報、ダムの役割などを紹介。   |
|     | (独)水資源機構 日吉ダム管理所<br>日吉ダムビジターセンター<br>京都府南丹市日吉町中神子ヶ谷 68<br>TEL : 0771-72-0171 | 水の役割、水の働き、水の怖さなどの展示。また、日吉ダムについてもパネルや映像、模型等で説明。   |
| 大阪府 | 大阪府立狭山池博物館<br>大阪府大阪狭山市池尻中 2 丁目<br>TEL : 072-367-8891                        | 狭山池の堤や出土文化財を中心に、人間の最も基本的な営みである水と大地との関係性を追求する土地開発史専門の博物館であり、東アジア的視野で土地開発のあらゆる資料や情報の収集に努め、土地開発史の学習・研究センターをめざしている。  |
|     | 大阪市下水道科学館<br>大阪府大阪市此花区高見 1-2-53<br>TEL : 06-6466-3170                       | 下水道のしくみと役割、大阪市の下水道の特徴を各種展示で説明。   |